

第34回高知県学校医・歯・薬・保健研究大会 開催要項

1. 趣 旨

児童・生徒の健康問題は、時代とともに変遷している。かつては、結核をはじめとする感染症の発見と早期治療および予防が中心であったが、その後、予防接種の普及により重大な感染症も次第に影をひそめてきた。また、最近では生活習慣の乱れ、メディア機器の家庭内への浸透が著しく、コミュニケーション障害、不登校・いじめといったメンタルヘルスに関する問題や児童虐待なども新たに増えている。さらに、学習指導要領にもがん教育が取り上げられるなど、健康課題が多様化し、個人的な課題としてではなく、学校・家庭・地域社会が連携して社会全体で子どもの健康づくりに取り組む必要がある。

以上の観点から、学校医・学校歯科医・学校薬剤師等、学校関係者が一堂に会し、課題解決のために研究協議を行うことは、学校保健・安全の更なる発展に寄与するものと考えます。

2. 主 催 高知県医師会 高知県歯科医師会 高知県薬剤師会 高知県学校保健会

3. 後 援

高知県教育委員会／高知県市町村教育委員会連合会／高知県小中学校長会／高知県立高等学校長協会／高知県公立高等学校保健主事会／高知県養護教員協会／高知県歯科衛生士会／高知県学校栄養士会／高知県学校給食会／高知県小中学校PTA連合会／高知県高等学校PTA連合会／高知県私立中学高等学校連合会／高知県国公立幼稚園・こども園会／高知県私立幼稚園連合会／高知県保育士会／高知新聞社／RKC 高知放送／NHK 高知放送局／KUTV テレビ高知／KSS さんさんテレビ（後援予定）

4. 日 時 平成30年8月5日（日）午前9時受付・9時30分開会

5. 会 場 総合あんしんセンター 3階 大会議室
高知市丸ノ内1丁目7-45（連絡先事務局：高知県医師会 TEL088-824-8366）

6. 参加対象

- （1）学校医・学校歯科医・学校薬剤師・保健主事・養護教諭・その他教職員
（幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校等）
- （2）市町村教育委員会学校保健担当者、学校給食関係者、歯科衛生士、保護者、その他関係者
- （3）一般

7. 日程及び内容

（1）日	程	9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	12:40
		受付	開会・表彰式	実践発表・各会発表	特別講演	閉会	

メインテーマ：「学校世代における健康観の育成～生活習慣を見直そう～」

（2）内 容

①学校保健表彰

・学校医 ・学校歯科医 ・学校薬剤師 ・学校保健功労者 ・学校長 ・養護教諭

②各会発表（実践発表を含む）

◆学校保健関係者（10:00～10:30）

「学校保健の推進に向けた校内組織体制について」

高知小津高校 養護教諭 甲藤 有美

◆高知県薬剤師会（10:30～11:00）

「効果的な薬物乱用防止教室を目指して」

公益社団法人高知県薬剤師会学校薬剤師部会 副部会長 佐々木 真人

◆高知県歯科医師会（11:00～11:30）

「歯科から見た子ども虐待」

高知県歯科医師会 理事 有田 佳史

③特別講演 ＊高知県医師会（11:30～12:30）

「学校における「がん教育」の現状と課題 ～今、なぜ学校でがん教育が必要か～」

高知県立大学看護学部・看護学研究科 看護学研究科長 総合看護学・がん看護学 教授 藤田 佐和